令和6年度高知暮らしフェア開催委託業務 仕様書(案)

1 業務名

令和6年度高知暮らしフェア開催委託業務

2 業務の目的

地方への移住を検討している都市部在住者や高知県への U ターンを検討している県出身者等を対象に、県内市町村や担い手を求める各就業分野などが出展し、高知県での暮らしや仕事の魅力を伝える移住フェアを開催することで、高知県への移住者数の増加など、高知県の移住促進に繋げることを目的とする。

3 事業期間

契約締結日から令和7年2月28日まで

4 集客目標

来場数及び、そのうち「高知家で暮らし隊」非会員(以下、新規顧客という)の集客目標は下記のとおりであり、これらを達成することとする。

	開催地	日程	集客目標	(参考)
				R5 集客実績
高知暮らしフェア夏	東京	6月30日(日)	270組(180組)	113組(74組)
	大 阪	6月29日(土)	200 組(135 組)	81組(57組)
高知暮らしフェア冬	東京	1月18日(土)	270 組(180 組)	173 組(122 組)
	大 阪	1月19日(日)	200組(135組)	129組 (89組)

※()内の数字が新規顧客の集客目標。

(1) 目標未達時の対応

夏開催分において、「高知家で暮らし隊」非会員(新規顧客)の参加が、東京・大阪合計で 189 組 ((180 組+135 組) \times 60%) 未達の場合、年間の目標 378 組 ((180 組+135 組) \times 2 \times 60%) を達成するために、冬開催分の集客対策を抜本的に見直すこと。

5 委託業務の内容

業務の目的を達成するために、(一社) 高知県U I ターンサポートセンター(以下、「甲」という。) は受託者(以下、「乙」という。) に下記のフェア開催に係る企画・開催・運営の業務を委託する。 なお、当フェアにおいては、参加者により多くのブース相談をしていただきたく、企画においては この点を念頭に置いて業務に当たること。

業務を行うにあたり、物品等の調達や印刷業務の再委託を行う場合は原則、高知県内業者を優先することとする。乙は集客目標達成のための提案・改善・実行を行わなければならない。

<「高知暮らしフェア」開催日程・会場>

	開催地	日程	会場
高知暮らしフェア夏	東京	6月30日(日)	東京交通会館 12 階 カトレアサロン全室
			(東京都千代田区有楽町 2-10-1)
	大 阪	6月29日(土)	OMMビル2階 Aホール
			(大阪府大阪市中央区大手前 1-7-31)
高知暮らしフェア冬	東京	1月18日(土)	東京交通会館 12 階 カトレアサロン全室
			(東京都千代田区有楽町 2-10-1)
	大 阪	1月19日(日)	OMMビル2階 Aホール
			(大阪府大阪市中央区大手前 1-7-31)

※開催時間はそれぞれ 11:00~17:00 を想定。

なお、夏開催分については、甲が別に実施する高知就職・転職フェア 2024 夏を同日同ビルで開催 するため、同フェアの委託先事業者との協議や同フェアと連携した取組を実施する場合がある。

(1) 事前準備

① 業務進捗の確認

フェア当日までのスケジュール表(企画立案・会場レイアウト調整・告知ツール制作・当日資料作成などについて)を作成すること。作成後は、2週間に1回以上の頻度で業務の進捗状況を甲に報告する打ち合せ(オンライン可)を実施し、打ち合わせでの決定事項を協議記録として協議開催後2営業日以内に提出すること。

- ② 県内全市町村及び就業分野、企業、ゲスト、講師等との調整
 - ・相談ブース及び体験・ワークショップへの出展希望確認を行い、出展者名簿を作成すること。
 - ・出展者に対し告知内容の確認を依頼し、その結果をとりまとめ、告知内容に反映すること。
 - ・フェアの告知用の素材(クリエイティブや文案など)を作成し、告知依頼を実施すること。
 - ・体験・ワークショップの実施に向けて、出展希望者と企画調整・備品調達等を行うこと。
 - ・オンライン参加を希望する出展者がいた場合はオンライン出展に向けての調整を行うこと。

③ 特設ページの制作

- ・提案内容に応じた特設ページ(※PC、スマホ、タブレットに対応したレスポンシブデザインとする)を夏・冬それぞれ制作すること。なお、冬のデザインは夏のデザインをベースとし、問題があった部分のみ変更するものとする。なお、URL は以下のとおりとする。
 - 夏) https://kochi-iju.jp/lp/kurashifair2024s/
 - 冬) https://kochi-iju.jp/lp/kurashifair2024w/
 - ・素材は乙が集め、写真の使用許諾等、必要な調整も乙が行う。
- ・ページは甲が運営する「高知家で暮らす。」サイト内に掲載するものとし、本番公開の作業は 甲の HP 保守業者が実施するため、当該業者へのデータ提供や公開作業の依頼を行うこと。併せて、ページのデータは HTML データ形式で甲に納品する。
- ・事前申込を受け付けるため、申込フォームを用意すること。申込状況を申込者リストに反映 し、甲に週 1 回程度報告するとともに、申込が伸び悩んでいる場合は打開策を提案・実施する

こと。また、開催直前には参加を促すリマインドメールを送信すること。なお、事前申込なしでも参加は可能とする。

・フェア終了後3日目を目途に次回開催予告(次回開催日時、今回のフェアの様子(動画)を 掲載)を入れたHTMLデータを納品すること。なお動画はフェア終了後3週間以内に納品する こととし、動画の掲載作業は甲が行うものとする。

④ チラシ、ポスターの制作

・開催案内用のチラシとポスターを各 1 種類制作し、印刷・納品すること。サイズ/枚数は下記のとおり。またデータ制作後は速やかに PDF/Ai データ形式にて提出すること。なお、冬のデザインは夏のデザインをベースとし、問題があった部分のみ変更するものとする。

チラシ:夏・冬それぞれ 4,000 枚(A3 サイズ 2 つ折り両面又は A4 サイズ両面) ポスター:夏・冬それぞれ A1 サイズ×10 枚、B1 サイズ×2 枚、B2 サイズ×2 枚

- ・メインビジュアルと構成を提案し、甲乙協議の上で内容を決定する。素材は乙が集め、写真の使用許諾等、必要な調整も乙が行う。校正は 2 回とする。なお、掲載する写真が極端に暗くならないように調整を行うこと。
- ・ターゲット層に対してフェアの特長が伝わるデザインとし、開催日時・場所・プログラム概要を掲載する。
- ・制作前に最低 1 回以上は甲と乙が協議する場を設けること(オンライン可)とし、その協議の場には乙の担当者及びデザイナーが同席するものとする。
- ・提案内容に応じて、印刷サイズや部数を変更することがある。
- ⑤ 会場内レイアウトの制作

設置するブースやコーナーは下記のとおりであるが、フェア参加者がより多くのブース相談に 繋がる工夫をすること。

- ・県内全市町村、一次産業などの就業分野、企業、当センターなど 55 の相談ブース(市町村及び企業ブースは、高知県を6つの地域に分けた広域単位*1を1ブロックとして配置すること)
- ・情報収集コーナー※2
- ・体験・ワークショップイベントの開催スペース*3(25 m²程度)
- ・セミナーの開催スペース (25 m²程度)
- ・地域おこし協力隊の掲示スペース※4 (25 ㎡程度)
- ・フリースデスク(ブースが埋まっている場合の相談対応や参加者の休憩用)
- ・資料置き場
- ・参加票、アンケート記入スペース
- ・キッズスペース(資格を有する保育士を配置し、一時点の受入人数上限 10 名程度を想定)
- ・バックヤード(荷物置き場兼スタッフ休憩スペース)
- ・その他、提案があった追加取組にかかるスペース

※1…高知県を6つの地域に分けた広域単位

- ・ひがしこうち(東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、安芸市、 芸西村)
- ・高知まんなか(香南市、香美市、南国市、高知市)
- ・土佐れいほく(大豊町、本山町、土佐町、大川村)

- ・仁淀川流域(土佐市、いの町、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町)
- ・奥四万十 (須崎市、中土佐町、津野町、梼原町、四万十町)
- ・幡多(黒潮町、四万十市、土佐清水市、三原村、大月町、宿毛市)

※2…情報収集コーナー

広域ごとの特徴や魅力を簡潔に紹介するコーナーで、会場入り口付近にまとめて配置することとする。参加者に対してはブースで相談する以外の情報提供の手段、出展者に対してはブース相談のきっかけ作りの場として設置するもの。令和5年度は、それぞれの地域がどこにあるのかを紹介する地図、地域の魅力、仕事情報、空き家情報などを掲示し、資料台にパンフレットやチラシ類を配架した。

※3…体験・ワークショップイベントの開催スペース

参加者 10~15 名程度のミニイベントを開催するスペースで、東京・大阪会場それぞれにおいて、甲が主催者として開催するものを 2回(当日は、同じ内容のものを午前・午後各 1回・合計 2回開催する想定)、市町村や広域が開催するものを 3回程度開催することを想定している。

※4…地域おこし協力隊の掲示スペース

掲示物の制作業務や当日のスペースの運営は当事業に含まず、当事業においては会場内に 25 ㎡を確保し、パネル(高さ 210cm×横 90cm)を 18 枚設営すること。

⑥ 会場内掲示物の制作

会場内掲示物を制作し、印刷・納品する。

- ・会場内掲示物はしわが寄らない等、見栄えよく掲示できるよう、原則 A3 サイズ以下の大きさのものは厚紙かつコート紙に、それを超える大きさのものは CP パネルにて制作すること。
- ・制作した掲示物を会場内にどのように貼付するのかイメージ図を作成し、当日各持ち場のスタッフが掲示及び配置することができるよう、貼付イメージを事前に共有すること。

<必須のもの>

※夏・冬、東京・大阪それぞれ下記サイズ、数量を準備すること。なお、2 セット制作するより、1 セット制作し東京・大阪会場を移動させる方が安価に抑えられる場合は、移動させることを検討すること。

- ・会場入口サイン 横 180cm・縦 30cm 程度 (CP パネル) ×2 種類 (各 1 枚)
- ・会場マップ B0 サイズ (CP パネル) ×1 種類 (1 枚)
- ・各ブースパラペット(市町村の位置を示した地図等のアイコンや PR コメントを掲載) 横 90cm・縦 20cm 程度(CP パネル)×55 ブース(計 110 枚)
- ・高知県白地図 A2 サイズ(CP パネル)×6 種類(各 1 枚)
- ・セミナー会場、体験・ワークショップ会場用パラペット B2 サイズ (CP パネル) ×2 枚
- ・会場案内用サイン 横 45cm・縦 45cm 程度(CP パネル・両面)×10 種類(各 1 枚) 横 90cm・縦 20cm 程度(CP パネル・両面)×10 種類(各 1 枚) 横 90cm・縦 20cm 程度(CP パネル・片面)×8 種類(各 1 枚) A3 サイズ×10 種類(各 2 枚)
- ・「高知家で暮らす。」ガイドブックを抜粋したポスター等、甲が指定するもの A0 サイズ×計 3 枚(3 種類)、A1 サイズ×計 10 枚(5 種類)

※印刷物の生データは甲が提供するが、引き伸ばし印刷に耐えうるデータの制作や一部データの修正を依頼することがある。

<提案に基づくもの>

- ・情報収集コーナーの掲示物 サイズ・枚数は提案に基づく
- ・その他、提案内容に応じた掲示物 サイズ・枚数は提案に基づく
- ⑦ フェアに関する問い合わせ対応

特設ページやチラシ等には乙の問い合わせ先を掲載し、フェアに関する問い合わせ対応は乙が 一括して行うこと。

⑧ 出展者への事前説明会(オンライン)

開催日の 2 週間前までに開催マニュアルの作成、及び出展者への事前説明会(オンライン)を 開催すること。

- ⑨ 参加票、アンケート、当日配布資料の制作
 - ・参加票、アンケート及び当日配布資料(会場マップ等)を制作すること。但し、タブレット端末等を使用した受付及びアンケートを行う提案をした場合は、参加票及び参加者アンケートの印刷は不要とする。
 - ・参加票は複写式ではなく単式とする。記入済みの参加票を受付にて 5 枚程度コピーするため、 円滑な受付対応が可能な印刷速度のプリンターを、夏・冬、東京・大阪の各会場それぞれ 1 台準 備すること。
 - ・事前申込者の参加票は、申込時の個人情報を印字した参加票を 5 枚ずつ印刷し、当日受付に準備すること。
- (10) デジタルサイネージデータの制作

会場に掲出するデジタルサイネージ用のデータを下記のとおり制作、納品すること。

なお、デザインはチラシやポスターをベースに制作すること。

東京) 夏・冬:横 1920px・縦 1080px×1 種類

大阪) 夏・冬:横1080px・縦1920px×1種類

- ① 当日会場内備品の準備
 - ・筆記用具、ハサミ、ガムテープ・養生テープ(会場で使用可能なもの)、ゴミ袋、普通紙などの 必要と思われる備品を準備する。
 - ・来場ノベルティ(100円(税抜)×目標来場組数)を準備すること。
 - ・お声掛け不要サービス希望者用のネームプレートを準備すること。 (個数)夏・冬それぞれ東京:40枚、大阪:30枚
 - ・オンライン参加を希望する出展者がいた場合のPCやスピーカーは甲が準備する。
- ② 参加者への保険対応

参加者の会場内での万一の事故に備えるために、必要最低限の傷害保険を掛けること。

③ ゲストや講師招聘時の対応

甲乙協議によりゲストや講師の参加を伴うプログラムなどを実施する場合は、出演依頼や実施 に向けた調整を行うこと。また謝金、旅費等の経費は乙が負担する。なお、ゲストや講師の自 宅から会場の往復及び会場内での万一の事故に備えるため必要最低限の傷害保険を掛けること。

(2) 当日対応

- ① 会場設営
 - ・提案内容に応じた会場を設営する。
 - ・会場の設営に伴う会場との調整は乙が実施する。
 - ・オンライン参加を希望する出展者がいた場合はブース装飾やオンライン会議システム (ZOOM) の接続確認などを行うこと。
- ② 会場設営や運営を行うに十分な人数のスタッフを配置し、準備、フェア開催中の対応、撤収等を行うこと。受付を行い、参加者数カウントと資料配布などを実施すること。

各持ち場において乙のスタッフを下記人数以上配置すること。

全体統括:1名、受付前:1名、受付:3名、アンケート回収:2名、セミナー会場:1名、体験・ワークショップ:1名

なお、各ブースの設営は各出展者が行う(オンライン参加を除く)。

- ③ 全体統括者は、各持ち場スタッフへの的確な指示出し・突発対応を実施すること。
- ④ アルバイトを雇う場合は、アルバイトへの役割説明や休憩指示等を行うこと。
- ⑤ フェア運営に関わる全ての人員が業務の目的や内容を事前に十分に理解するため、フェア開催 1 週間前を目途に全体での最終確認の場を設けること。
- ⑥ 次回以降のフェア告知用として写真・動画撮影等、フェアの模様を記録すること。
- (7) 参加者、出展者からの問い合わせに対応すること。

(3) 集客対応

当仕様書、4集客目標の達成が見込める集客対策を実施すること。なお、必須で実施を求めるものは下記のとおり。また、甲が別事業において、当フェアも対象とした年間の情報発信事業を予定しているため、乙が提案する告知方法やスケジュールについて、協議のうえ変更する場合がある。

- ① 体験・ワークショップ及びセミナーの実施 20~30代の若者の集客につながる体験・ワークショップを開催すること。セミナーについては、 ターゲットを独自に設定し、集客が見込めるプログラムにて実施すること。
- ② 告知対応
 - ア) WEB 広告の実施
 - ・Google ディスプレイ広告(夏・冬各 15,000 クリック以上)、SNS(Facebook 及び Instagram)カルーセル広告(夏・冬各 5,000 クリック以上)を実施すること。広告からの誘導先は、高知県移住ポータルサイト「高知家で暮らす。」内のフェア特設ページとする。なお、広告に使用するクリエイティブは乙が調達するものとする。広告配信開始後も配信設定やクリエイティブの見直しなどでターゲット層のクリック率を上げる工夫を実施すること。加えて、クリエイティブはクリックせずともフェアの概要が伝わるものとすること。
 - ・SNS(Facebook 及び Instagram)動画広告(夏・冬各 4,000 クリック以上)を実施すること。 なお、広告に使用する動画は甲が提供するものとする。
 - イ) バナーデータの制作

甲の HP や告知サイトに掲載するバナーデータを制作し、JPG データ形式で納品すること。なお、デザインはチラシやポスターをベースに、6 種類の縦横比で制作すること。

ウ) チラシ DM の発送費

ふるさと回帰支援センター、大阪ふるさと暮らし情報センター会員へのチラシDMの発送費を 負担すること。夏・冬それぞれ東京 500 人(経費:95,000 円(税抜))、大阪 300 人(経費: 66,000 円(税抜))。なお甲が指定する別のチラシも同封することがあるが、これにかかる費用 は甲が負担する。

③ その他追加取組

上記①②以外で、集客目標の達成に資する受託者の独自提案による取組を行うこと。

(4) 事後処理

① 参加票及び参加者アンケートの集計と分析

エクセルに参加票とアンケートの個人情報を紐づけした上でエクセルに入力し提出すること。 また、参加票やアンケートの原本は No.順に整えて提出すること。併せて、その入力情報を様々 な角度から分析し、課題点や良かった点などを洗い出すこと。

② 改善策の提案

フェア開催後、ふり返りを行って課題を洗い出すとともにその改善策を書面にて提出すること。 夏のふり返りにおいて、甲乙協議の上、次回以降のフェア企画に反映することになったものは、 冬のスケジュール表に組み込むこと。

6 成果品

成果品として、以下のものを提出すること。

- (1) 当該事業で作成した資料一式
- (2) 甲及び関係機関との協議記録(各協議開催後2営業日以内)
- (3) 参加票とアンケート内容の集計結果 なお、参加票(全項目)とアンケートは開催後2営業日以内にエクセルデータで納品すること。 その際、ダブルチェックの上データに間違いがないことを確認した上で納品すること。
- (4) フェアの写真等を記録、編集した PR 素材(写真は開催後1週間以内、動画は3週間以内)
- (5) その他、甲の指示するもの

7 その他

- ・当仕様書に記載の内容について、契約後、甲乙協議の上、予算の範囲内で変更することがある。
- ・業務の一部を再委託する場合は、再委託先への指示出し・業務進捗等の確認は乙が行うこととする。 また甲との連絡窓口は乙とし、責任者を明確にすること。
- 各種制作物の著作権は甲に帰属するものとする。
- ・会場設営や印刷物等、ミスや漏れのないよう綿密に確認を行うこと。万が一ミスや漏れの発覚した場合は早急に対応し迅速に解決すること。なお、この場合に発生した追加費用は乙が負担するものとする。
- ・その他、改善すべきと思われる点の課題出しや提案を積極的に行い、集客や参加者の満足度アップ 等、フェア成功に向けて尽力すること。